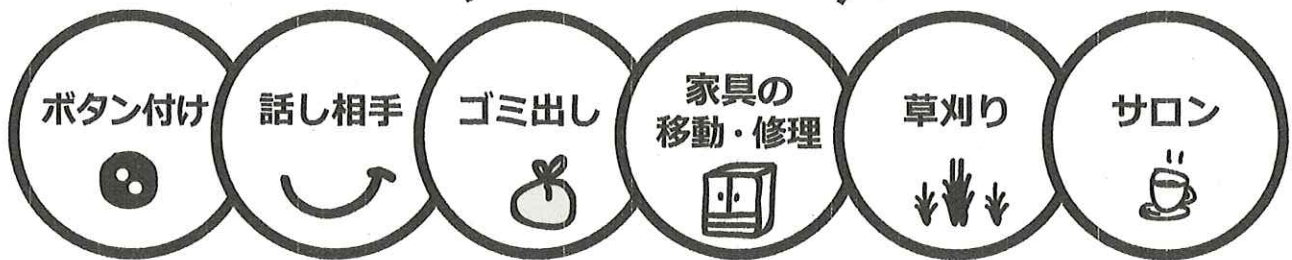


受講者募集

神奈川県生活支援サービス担い手養成研修

あなたのチカラを 地域で活かそう！

ご近所さん同士の
ちょこっとお手伝い



ボタン付けならできそうよ。



今、私たちを取り巻く環境には様々な変化が見られます。子どもが少なくなり、家族が小規模化した今日の社会では、かつてのように介護や子育てを家族だけで担うことができません。地域に暮らす私たち皆が、身近な人と繋がり、支え合うことができれば私たちの町は、より安心して暮らし続けられる町になると思うのです。



「ありがとう」って言われると
うれしいね。

たとえば
こんな方

子育て中の
空いた時間に



リタイア後の
社会活動として



自身の地域ネット
ワークを広げたい



現在の活動をレベル
アップさせたい



日時 平成30年**3月21日**(水・祝) 9:30～16:30 (昼休憩1時間)

会場 サニープレイス座間 (座間市立総合福祉センター) 多目的室

対象 生活支援サービスに関心のある方、担い手として意欲のある方など

定員 80名

受講料 無料 ※お弁当をご希望される方は有料(1食300円)にてご注文を承ります

「支える福祉」から 「支え合う」福祉へ

この研修は、小地域で「見守り」「買い物支援」「外出支援」などの生活支援サービスの担い手となる人材を養成し、担い手のすそ野を広げ、地域の人々の暮らしを支えることや新たな活動が創出されることを期待して実施します。

今日の社会の様子をわかりやすく解説するとともに、生き生きと活躍する生活支援サービスの取り組みをご紹介します。きっと、あなたも、明日から一歩を踏み出してみようと思うはずです！たくさんの方々の参加をお待ちしています。

【研修プログラム】 ※内容は前後する可能性があります

講義

- 高齢者福祉サービスの今
- 高齢者の理解・認知症の理解
生活支援サービスの担い手に必要な心得と手法

映像鑑賞&講義

- 生活支援サービスってどんな取り組み？
- 神奈川県内の元気な生活支援サービスの活動紹介

講義&ワークショップ

- 取り組みに必要なコミュニケーションの手法
- 活動のマネジメントについて
地域に必要なサービス実践シミュレーション

【講師】



特定非営利活動法人
よこはま地域福祉研究センター
センター長 佐塚 玲子

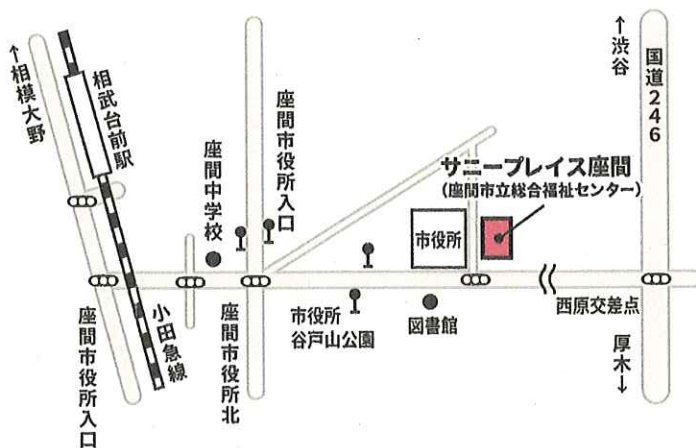
横浜市内の地域ケアプラザに10年勤務。公的サービスが創出される中、これからの福祉は「地域の時代」と確信。その後、横浜市内中間支援NPOに8年勤務。福祉に携わる専門職・市民の人材育成事業を中心に行う。4年前より現職。神奈川県社会福祉審議会委員



特定非営利活動法人
よこはま地域福祉研究センター
理事 吉川 典子

1999年社会福祉士資格取得後、学齢期の相談援助、乳幼児子育て支援活動などに携わる。2008年より市民セクターよこはま事務局を経て2013年より現職。横浜市地域ケアプラザ職員養成事業、障がい者と家族の地域生活支援プロジェクト事業等の企画運営をおこなっている。

【会場地図】



3/21 (水・祝) 生活支援サービス担い手養成研修 参加申込書

氏名	男 ・ 女	ご年齢
TEL	Email	
住所 〒	所属団体・勤務先	
お弁当 希望する ・ 希望しない ※費用300円は当日徴収します。注文締切：3/14(水)	職種・保有資格	
	受講動機	

〈お申込み・お問い合わせ〉NPO 法人よこはま地域福祉研究センター

Eメール: top@yresearch-center.jp FAX 045-228-9118 TEL 045-228-9117

又はHPお申込みフォームより必要事項をご記入の上、お申込みください。 ※座間市社会福祉協議会 窓口でも受付可能